

# お花見に行こう



もうすぐ桜の季節です。市の花「桜」は、春を象徴する日本人になじみ深い花です。市内には、桜の名所と呼ばれる場所がいくつかあります。ほかほかとした春の陽気に誘われて、お花見に出かけてみませんか。お花見の宴会の後は、ごみの持ち帰りもお忘れなく。

- 妙義神社 参道のシダレザクラは一見の価値あり。
- 妙義町菅原 松の木のシダレザクラは穴場。
- 丹生湖 釣りをしながら花見も楽しめる。
- 宮崎公園 ツツジの名所だが、桜もまた見事。
- 龍光寺(宮崎) カメラマンも多く訪れる隠れた人気スポット。
- 貫前神社 参道の桜のアーチは有名。
- 一峰公園 提灯の明かりに照らされ、幻想的なムードに。

- 大塩湖 千本桜と呼ばれる景色をボートから眺める。
- 富岡製糸場 赤れんがと淡いピンクのコントラストが美しい。
- 親水公園と城山 600本余りの桜が山肌を覆う。
- 崇台山 一昨年、1,000本の桜の木を植えました。

# 3月15日(火)から 藤田峠キャンプ場 予約開始

開園期間 4月1日(金)～11月30日(休)  
 利用できる施設 バーベキュー場・バンガロー・テントサイトなど  
 ※貸し切りなどで予約がとれない場合もありますので、あらかじめご了承ください。  
 ※宿泊は、午前11時から翌日午前9時まで  
 ※バーベキュー場は、午後5時まで利用できます(宿泊を伴う場合は、夜まで利用可能)。  
 ※一定の条件により、利用料が減免される制度があります。

申し込み・問い合わせ  
 農政課農林振興係  
 (妙義庁舎 ☎内線2133)



～さわやかな風 緑の中で深呼吸～



## 施設などの利用料

バーベキュー場(4時間)	1カ所 1,020円 (鉄板1枚・ヘラ2本付)
バンガロー(1泊)	10人用 15,300円 (トイレ無)
	5人用 12,240円 (トイレ付)
テントサイト(1泊)	5人用 9,690円 (トイレ無)
	1カ所 1,020円
キャンプファイヤー	3,000円
キャンプ用品	300円から

# 市民の文芸

## 漢詩

新年作  
 蓬蓬瑞氣麗初陽  
 萬戸千門旗影颺  
 多難一年身已老  
 佳辰敲句抱剛腸

新年作  
 蓬々たる瑞氣 初陽麗らかなり  
 万戸千門 旗影颺がる  
 多難の一年 身は己に老ゆるも  
 佳辰 句を敲いて剛腸を抱かん

新年書懷  
 東風吹冷草堂隈  
 旭日曠曠曉色開  
 歲旦何辭揮醉筆  
 早梅放靄作詩媒

新年書懷  
 東風 吹いて冷し草堂の隈  
 旭日 曠々として曉色開く  
 歳旦 何ぞ辞せんや 醉筆を揮うを  
 早梅 靄を放つて詩媒を作す

## 齋藤清次選

新年作  
 玉歴回來萬象新  
 早梅放靄一瓶春  
 健康自壽屠蘇酒  
 醒到閑人筆硯親

新年作  
 玉歴 回り来つて万象新たり  
 早梅 靄を放つ一瓶の春  
 健康 自ら壽す屠蘇の酒  
 醒め 到つて閑人 筆硯に親しむ

## 俳句

新年作  
 懇ろにポスト拭き上げ賀状受く  
 空風にさらはす生く毛野暮し  
 大寒の丘へ圍児に手引かるる  
 強風に泰然自若冬木立  
 庭先の触れ見る指に寒椿  
 見えぬ星見たさに冬の夢の星  
 甘楽野に住み雪掻きをせずに済む  
 真つ白な紙に今年の決意書く  
 宿題の書き初めしあげ筆あらう

新年作  
 (下黒岩) 吉田シズ江  
 (曾木) 入山 静子  
 (富岡) 折茂 昭  
 (後賀) 湯山 典子  
 (野上) 小倉基久江  
 (宇田) 入山 一三  
 (七日市) 金田きみ子  
 (曾木) 曾根はるな  
 (曾木) 曾根 静華

## 高橋洋一選

## 近代産業の夜明け

### 富岡の明治維新

99

富岡製糸場が、日本蚕糸製造(株)に賃貸という形で移管されたのが昭和18年10月であるが、その1カ月後に片倉製糸紡績(株)は社名を片倉工業(株)と改称したため、当工場は片倉工業(株)富岡製糸所(後に富岡工場)となる。ともに、戦争が拡大する中で各地で生糸の生産をしていた工場は軍需産業に転換していった。例えば、多摩工場は多摩航空機製作所、熊谷工場も日本電気兵器の協力工場として航空通信用の電動機の製造を行った。さらに岩代工場ほか9工場を軍需会社に売却する一方、富岡工場など11工場を日本蚕糸製造に賃貸したのである。

富岡工場は武器などを直接製造する工場ではなかったが、当時の工場の話によると、落下傘用の太い生糸を生産していたというから全く軍需産業とは無関係ではなかったわけである。

このような激動の中において、片倉工業全体では順調な成績を収めて欠損は生じなかったという。

しかし、昭和20年8月15日に日本は無条件降伏という形で終戦を迎えた。戦時色に彩られていたわが国は、占領軍総司令部の統制の下に経済民主化政策がとられたが、特に蚕業面は戦前の規模から見たとき大幅な縮小が目立つままであった。

昭和20年11月、占領軍総司令部は日本蚕糸製造の解体を命じた。賃貸関係の施設は原則として以前の会社に返還する形が取られ、富岡工場は元の片倉製糸に戻ることになった。

敗戦という混乱の中で必需品資は輸入に頼り、その重要見返り品として生糸の生産が急がれてきたのである。政府も昭和21年8月には蚕糸業復興5カ年計画を立て、復元資金の融資と奨励金の交付を行うこととした。

この頃の当工場の工女の勤静を見ると、昭和19年8月は総計634人、20年1月581人、同年8月390人、21年1月446人、同年8月725人であった。

終戦時の8月には、将来の見通しが立たないためか大幅な減少があったが、すぐに盛り返しのあったことが分かる。

(今井 幹夫)

富岡製糸場の歴史を紹介しています。過去に掲載されたものを見たい場合は市長公室に問い合わせてください。

## 短歌

初日の出写さむとして妙義嶺の静寂の中に一瞬を待つ  
 キッチン窓の窓辺に飾りしバラ一輪初日の光にほころびてゆく  
 明け初めし元旦の空虹色に雲は染まりて二羽の鶯舞ふ  
 千字文献上されし古へを語りて孫と書初め励む  
 お節六品長女の手作り福きたり黒豆ふくら煮上がりてをり  
 願ひごと数多あれどもまづ健康祈りて和みぬ貫前神社に  
 大塩湖師走の風の吹きくればさざ波突如流れゆくなり  
 大寒に鉢植の白梅一輪咲き冷たき風をしばし忘るる  
 わが杖に名札とストラップ飾りたり日々歩みゆくよすがとなさむ  
 蘭玉を夫と無言に丸めゆく孫子と作りし日のなつかしき

新年作  
 (下丹生) 松本 久枝  
 (上丹生) 高橋 恵子  
 (七日市) 宮 和子  
 (七日市) 恩幣 森造  
 (七日市) 新井 逸子  
 (南蛇井) 横田 久子  
 (岡本) 宮下 英雄  
 (七日市) 飯塚有紀子  
 (七日市) 吉田 房江  
 (白岩) 金井 幸子

川柳  
 梅の花笑って解ける蟬り  
 初孫を抱いてた頃の髪艶  
 根の生えた炬燵電話でやとと抜け  
 病院でパワーをもらう身になった  
 名ばかりの春というのにもう花粉  
 句が一つ出来上がる度辞書を引く  
 頼るのは貴方だけよと金を貯め  
 あれそれで会話なり立つ夫婦歴  
 欲かかず今が一番いいと生き  
 猫の武器かじる引つ掻く蹴り入れる

新年作  
 (二ノ宮) 田島 悦子  
 (富岡) 金井 君代  
 (富岡) 田島八千代  
 (二ノ宮) 大野 里子  
 (野上) 飯塚 邦武  
 (富岡) 大河原富美  
 (富岡) 黒沢 繁  
 (下高尾) 中山 千鳥  
 (相野田) 小柴真知子  
 (二ノ宮) 岩井 昌子